

令和4年度 これまでに寄せられた主な声(学校に関すること)

受付年月	寄せられた主な声	市の考え
令和5年3月	<p>大師小学校の5年生では、SDGsに関するポスターなどを作り、周りの人たちに伝えるとりくみをしていました。</p> <p>他の小学校などの取り組みを知りたいと思い調べてみましたが、ホームページに載ってあったのは平間小学校くらいで、その他の小学校はあまり載っていませんでした。</p> <p>どの小学校がどのような取り組みをしているかの情報を発信することで、大人も子どもも取り組みについて、関心を持つと思うので、大師小学校や他の小学校の取り組みもホームページに載せてくれたらうれしいです。</p>	<p>川崎市では、SDGsの達成に向けて取り組む企業・団体を「かわさきSDGsパートナー」（以下「パートナー」と言う）として登録・認証しています。パートナーになると、「かわさきSDGsポータルサイト」で自分たちの活動を市民や企業・団体向けに発信することが出来ます。</p> <p>大師小学校では既にポスターを作成したり、自分たちの取組を外に発信したりする活動を行っていますので、ぜひパートナーに申請してみてください。ポータルサイトでは、平間小学校以外にもパートナーとなっている学校の取組も見ることが出来ますので、他の学校の色々な取組も探してみてください。</p> <p>自分たちに出来るアクションを進めている大師小学校の皆さんの取組もぜひ発信していきたいと思っておりますので、パートナーへの申請以外にも、なにか相談ごとなどがあればいつでも川崎市の総務企画局（そうむきかくきょく）SDGs・国際連携推進担当（こくさいれんけいすいしんたんとう）にご相談ください。</p> <p>なお、後日、寄せられた声を受けて教育委員会事務局教育政策室（きょういくいいんかいじむきょくきょういくせいさくしつ）の紹介により、大師小学校の皆さんがかわさきFMのラジオ番組に出演し、SDGsの取組をPRしました。</p> <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> 川崎市SDGs登録・認証制度「かわさきSDGsパートナー」 https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/54-10-6-0-0-0-0-0-0-0.html かわさきSDGsポータルサイト https://www.goodcity.jp/city.kawasaki

令和4年度 これまでに寄せられた主な声(学校に関すること)

受付年月	寄せられた主な声	市の考え
令和5年3月	授業でみんなの前での発表は、しなくてもよいと思う。	みんなの前で発表することははずかしい、できればさげたいと感じることはだれにでもあると思います。そのような子どもたちの気持ちを先生が分かってあげることが大切だと思います。しかし、発表することは、自分の考えを整理したり、伝わりやすくするよう工夫したりするので、勉強したことをより深く理かひすることにつながります。さらに、自分の考えを発表することは、しょう来でも役に立ちます。そのような理由から、学校のじゅ業などを通して、発表する力を付ける必要があります。学校では、学習や活動の内容に合わせて、みんなが発表する活動にしたり、考えがある人が発表する活動にしたりしています。苦手なことにもちょう戦して、しょう来に役に立つ発表する力を付けてください。
令和5年3月	2023年の給食の食べ方はどうなりますか。	令和5年4月1日時点での給食時間の新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、適切に換気を行い、飛沫(ひまつ)を飛ばさないよう、大声での会話を控(ひか)えるとともに机を向かい合わせにしないことを原則としています。対面の児童生徒等の間に1m程度の距離がとれる場合は、向かい合わせにすることができるとしています。 令和5年5月8日からは、距離の条件はなくなり、机を向かい合わせにして食べることも可能となります。

令和4年度 これまでに寄せられた主な声(学校に関すること)

受付年月	寄せられた主な声	市の考え
令和5年3月	<p>クラスごとに分かれて、公園や学校周辺の美化活動をしたほうが良いと思う。</p>	<p>学校では特別活動において、「学級や学校での生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践」することを通じて、多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動をする上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにします。</p> <p>各学校においては、当番活動を中心とした校内の清掃に取り組んでいます。が、学校の状況に応じて、総合的な学習の時間等において、地域の清掃活動に取り組む場合があります。</p> <p>なお、管理運営協議会等の愛護団体がある公園では、維持管理作業の中で、清掃などを行っており、様々な主体がそれぞれの強みを活かした効果的な連携による持続可能な管理運営に取り組んでおります。</p> <p>学校周辺の公園における愛護団体の有無や活動状況など、ご案内することができますので、お問い合わせいただければ幸いです。</p> <p>今後とも公園緑地の新たな価値の創出、質の向上を図ってまいりたいと考えております。</p>
令和5年3月	<p>給食の時間が短く食べきれないことなどがあると思うので、時間を長くしてほしい。</p>	<p>準備・運搬・配膳・食事・片付けを含めた給食の時間は、学校ごとに決まっていますが、食事をする時間については、時間が短いため朝食になったり、食べ残したりしてしまうことがないよう、20分は確保するように各学校にお願いをしています。時間が確保されていない場合は、確保できるよう、見直しをするように学校へ伝えていきたいと考えています。</p>
令和5年3月	<p>政治や税金、保険など、将来使いそうなことを学べるようにしてほしい。</p>	<p>小学校では、6年生で、国や地方公共団体の政治が人々の暮らしの安定や向上を図る大切な働きをしていることを学んだと思います。中学校では、3年生の公民的分野で、現代の政治や経済の仕組みなどを扱い、より実生活と結び付いた学習を行います。</p> <p>現代の政治や経済を理解するためには、1、2年生で学習する地理・歴史的分野で身に付けた力が土台となります。ぜひ、1、2年生で地理や歴史の学習を通して、物事を多面的・多角的に考察する力を身に付け、広い視野から現代の社会を考えることができるよう取り組んでみてください。</p>

令和4年度 これまでに寄せられた主な声(学校に関すること)

受付年月	寄せられた主な声	市の考え
令和5年3月	授業で学んだことを実際に見に行く機会になるので、課外学習を増やしてほしい。	課外学習等を通して、体験的に学ぶことはとても重要なことです。各学校では、体験的な活動を授業に効果的に取り入れた授業づくりをすることも求められています。新型コロナウイルス感染症対策の緩和に伴い、今後、体験的な活動も少しずつ増えてくると考えています。課外学習等の体験的な活動を通して、自分の目で確認したことをその教科の学びに生かすとともに、社会のマナーやルールを身に付ける機会にしてほしいと思います。
令和5年3月	様々な個性の人がいる学校で、コミュニケーションを学べるようにしてほしい。	<p>多様性社会の中で生きる意識を持っておられてとても嬉しく感じます。皆さんは学校生活においてすでにさまざまな個性に囲まれて生活しています。そのような人たちと学校でコミュニケーションを取ることで、新たな一面を発見することができたり、自分のことをもっと理解してもらえたりすることができます。学校生活全般を通して、コミュニケーションについて学んでいます。</p> <p>特に、英語でのコミュニケーションということに関して、授業のときには積極的にALTの先生に自分の考えや気持ちを話したり、たくさん質問したりして英語でコミュニケーションを取ってください。そうすることで、外国の方とコミュニケーションを学ぶこともできます。</p>
令和5年3月	教科書を決める際に、生徒も関わられるようにしてほしい。	教科書採択の際には、市内で例年6月～8月に次の年に使用する教科書の教科書展示会を開催しており、展示会場には誰でも記入できるアンケートを設置しています。いただいたアンケートは、教科書の採択をする教育委員会の教育委員も確認していますので、ご意見をお寄せください。

令和4年度 これまでに寄せられた主な声(学校に関すること)

受付年月	寄せられた主な声	市の考え
令和5年3月	<p>文法よりも日常的な会話やスピーキングを学べるようにしてほしい。</p>	<p>英語の話す力を伸ばしてグローバル社会で生きていこうという気持ちはとても大切です。川崎市では、すべての学校にALTの先生を配置して、英語が使われる場面や目的を意識したコミュニケーション活動を取り入れた授業を進めています。</p> <p>話す力を伸ばすためには、ALTの先生と多くのコミュニケーションをとることが大切です。自分の考えや気持ちを相手にわかりやすく伝えるときには、間違いを恐れず英語でコミュニケーションを取ることができること（流暢さ）と伝えたい考えや気持ちをわかりやすく相手に伝えるために正しい英語を話すこと（正確さ）の両方が大切です。</p> <p>会話練習やスピーキング練習をするときには、思い切って英語でどンドン話すことと、文法面の正確さも意識して練習に取り組むと、さらに伝える力がつくと思います。コミュニケーションを通して得られる流暢さと、文法を学ぶことで得られる正確さの2つをバランスよく伸ばしていくことが大切です。</p>
令和5年3月	<p>G I G A端末を家に持ち帰られるようにしてほしい。</p>	<p>自宅への持ち帰りは、全校において長期休業中だけでなく、日常的な持ち帰りの実施をするよう取組を進めています。</p>
令和5年3月	<p>校則を定める際に、学校が決めるより、みんなで話し合って自らルールを決めたい。</p>	<p>学校生活のルールや約束は、各学校で決めています。時代とともに、人びとの考え方や社会の状況が変化してきているので、説明することができないようなルールや約束は、見直しが必要です。その際、子どもたちの声を生かして、ルールや約束の見直しを図ることはとても重要です。</p> <p>教育委員会事務局からも、各学校に対し、適宜、見直しを図るようお知らせするとともに、生徒会で、見直しを考える機会を設けるなど、生徒の意見を聞きながら、学校生活のルールや約束を考えていこうと考えています。</p>

令和4年度 これまでに寄せられた主な声(学校に関すること)

受付年月	寄せられた主な声	市の考え
令和5年2月	体育座りを、他の座り方にして欲しい	「体育座り」は、長時間同じ姿勢をとらせないように配慮することや、痛みを伴う場合などには、個々の状況に応じて対応する必要があります。そのため、児童生徒が集会や体育の授業等で、椅子（いす）のない状態で集合する際には、それぞれの児童生徒にとって楽な座り方をさせるなど、状況に応じた対応を行うよう学校に伝えていきます。
令和5年2月	GIGA端末の規制を少なくしてほしい	子どもたちがインターネットを安全安心に使えるよう、必要なフィルタリングソフトやセーフサーチ機能などを設定しています。
令和5年2月	学校の校則の中で理由がわからないものがあるので、変えてほしい 学校でシャープペンシルを使用できる方がいいと思う 放課後や休日もおしゃれをしてはいけない理由が気になります 髪を染めてはいけないのはおかしいと思う など	<p>学校生活のルールや約束は、各学校で決めています。時代とともに、人々の考え方や社会の状況が変化してきているので、説明することができないようなルールや約束は、見直しが必要です。その際、子どもたちの声を生かして、ルールや約束の見直しを図ることはとても重要です。</p> <p>教育委員会事務局からも、各学校に対し、必要に応じて、見直しを図るようお知らせするとともに、児童会生徒会で、見直しを考える機会を作るなど、児童生徒の意見を聞きながら、学校生活のルールや約束を考えていこうと考えています。</p>
令和5年2月	部活動の顧問の先生のことで悩みがある	顧問の先生について、困りことがある場合には、まずは他の先生や職員に相談してください。その後、先生たちや学校外の相談機関の大人たちが協力して、問題の解決に取り組んでくれます。直接、学校の先生に相談することが難しい場合には、教育委員会のHPや『教育だよりかわさき』の裏面に掲載している相談窓口にご相談ください。

令和4年度 これまでに寄せられた主な声(学校に関すること)

受付年月	寄せられた主な声	市の考え
令和5年2月	学校の先生のことでの悩みがある	<p>学校が、すべての生徒にとって安心していきいきと過ごせる、魅力ある居場所であるために、教員と生徒及び保護者、地域と信頼関係を築き、よりよい学校風土づくりを進めることが大切です。</p> <p>生徒にとって、教職員は家族以外で最も身近な大人であることから、その言動によっては生徒との関係性に大きな影響があることを十分に認識した上で、言葉が発したり、行動をする必要があります。</p> <p>全市立学校では、学校の状況に応じて、年に1回以上、教育相談やアンケート調査を実施し、生徒の実態把握に努め、指導体制の充実に努めています。</p> <p>直接、学校の先生に相談することが難しい場合には、教育委員会のHPや『教育だよりかわさき』の裏面に掲載されている相談窓口に御相談ください。</p>
令和5年1月	学校の休み時間が短いので長くしてほしい	<p>小学校の時間割は、各学校で決めています。どの学校も休み時間は20分から30分程度で、子どもたちが学校にいる時間と学習に必要な授業時数のバランスの中で設定しています。</p>
令和5年1月	<p>学校の校則の中で理由がわからないものがあるので、変えてほしい</p> <p>学校でシャープペンシルを使用できる方がいいと思う</p> <p>放課後や休日もおしゃれをしてはいけない理由が気になります</p> <p>髪を染めてはいけないのはおかしいと思う など</p>	<p>学校生活のルールや約束は、各学校で決めています。時代とともに、人々の考え方や社会の状況が変化してきているので、説明することができないようなルールや約束は、見直しが必要です。その際、子どもたちの声を生かして、ルールや約束の見直しを図ることはとても重要です。</p> <p>教育委員会事務局からも、各学校に対し、必要に応じて、見直しを図るようお知らせするとともに、児童会生徒会で、見直しを考える機会を作るなど、児童生徒の意見を聞きながら、学校生活のルールや約束を考えていこうと考えています。</p>

令和4年度 これまでに寄せられた主な声(学校に関すること)

受付年月	寄せられた主な声	市の考え
令和5年1月	担任の先生のことで悩みがある	担任の先生について、困り事がある場合には、他の先生などに相談しましょう。その後、先生たちや学校外の相談機関の大人たちが協力して、問題の解決に取り組めます。直接、学校の先生に相談することが難しい場合には、教育委員会のHPや『教育だよりかわさき』の裏面に掲載している相談窓口にご相談ください。
令和5年1月	学校給食の飲み物を牛乳ではなくお茶にしてほしい	学校給食は、子どもたちの健康の増進と食育の推進のため、望ましい栄養量を計算しています。具体的には、家庭で食べる食事では不足していると考えられている栄養素を出来るだけ学校給食で食べることができるよう考えています。カルシウムは、成長期にある子どもたちにとって特に必要とされている栄養素です。そのため、学校給食では、カルシウムを多く含む食材として、牛乳を毎回提供しています。
令和5年1月	定期テスト前について勉強時間が足りないので、定期テスト前2週間を部活休止にしてほしい	「川崎市立学校の部活動に係る方針」で、校長は、地域や学校の実態を踏まえた工夫として、定期試験前後の一定期間、部活動休養日を設けることとしており、その期間については、学校ごとに作成する部活動方針の中で各学校の実情に応じて定めています。
令和5年1月	いじめに関するアンケートを実施してほしい	各学校では、状況に応じて、いじめを含めた学校生活アンケートを実施し、いじめの早期発見・早期対応に取り組んでいます。いじめを受けていたのであればすぐに、担任の先生などに相談してください。その後、先生たちや学校外の相談機関の大人たちが協力して、問題の解決に取り組んでくれます。直接、学校の先生に相談することが難しい場合には、教育委員会のHPや『教育だよりかわさき』の裏面に掲載している相談窓口にご相談ください。

令和4年度 これまでに寄せられた主な声(学校に関すること)

受付年月	寄せられた主な声	市の考え
令和4年12月	GIGA端末を家に持って帰って、タイピングの練習などをできるようにしてほしい	自宅への持ち帰りについては、普段から持ち帰ることができるよう取組を進めています。持ち帰った際には、タイピングの練習などに進んで取り組んでいただきたいと思います。
令和4年12月	給食について、無言で前を向いて食べることがつまらなく飽きてきたから、もく食をやめてほしい	黙食(もく食)については、少しずつルールを見直していて、今は「大声での会話をひかえる」ように各学校へ周知しているところです。ただ、「まだ黙食の方がいい」という人もいると思うので、感染状況を見ながら学校ごとに段階的な対応をしているところです。
令和4年12月	GIGA端末について、調べ学習で使うときのサイト規制をなくしてほしい	子どもたちが安心安全に使えるように、必要なフィルタリングソフトやセーフサーチ機能などを利用しています。ご理解ください。
令和4年12月	小学校の校庭でボールを蹴れるようにしてほしい	川崎市では、“公園のように校庭で自由に遊びたい”という子どもたちの思いを最大限に取り入れ、放課後の校庭で自由にのびのび遊べるよう、今年度から「みんなの校庭プロジェクト」を進めています。 これまでも、一部の学校において、先行モデル的にみんなが楽しく遊べるルールづくりなどに取り組んできましたが、今後も子どもたちを中心としたルールづくりなどに取組ながら、全小学校での校庭開放を目指していきますので、ルールづくりの際は、ぜひいろいろな意見を話してください。
令和4年12月	中学校の制服について、女子はスカートだけでなくズボンも選べるようにしてほしい	令和4年3月時点で、52校中48校が選べるようになっていきます。選べない場合は、学校と生徒、保護者と相談の上、対応しているので、ご相談ください。

令和4年度 これまでに寄せられた主な声(学校に関すること)

受付年月	寄せられた主な声	市の考え
令和4年12月	マスクをしないで学校で遊びたい	学校でのマスクの着用については、活動場所や活動場面に応じて着用することになっていますが、人と十分な距離が確保できる場合や、運動する時などは着用の必要はありません。
令和4年12月	校舎を建て直すなど、もっと学校にお金を使ってほしい	川崎市では、「学校施設長期保全計画」(平成26年3月策定)に基づき、校舎等の長寿命化に取り組んでおり、各学校の状況に応じて、必要な改修や改築を行っています。 【学校施設長期保全計画】 https://www.city.kawasaki.jp/880/category/9-9-9-0-0-0-0-0-0-0.html
令和4年12月	給食の一人の摂取量が決まっているものに関しては減らせなくなっているが、食品ロスの観点から減らせるようにしてほしい	給食一人分の量は、成長するために必要な栄養量を基に計算しているもので、減らすことは難しいですが、食べ残しが多い場合は、原因(組合せや味付けなど)を考え、次回提供時に反映できるように取り組んでいます。
令和4年12月	GIGA端末をもっと活用したい	川崎市では、市政に対する子どもの意見を表明するしくみとして、「川崎市子ども会議」という取組があります。令和5年度は、「デジタル技術でかなえるミライの学校スタイル」をテーマに、子どもと大人がパートナーとして検討を進めていく予定です。 月2回、子どもたちが集まって、検討を行う定例会や、夏休みの時期に子どもと大人が話し合う機会などを通じて、実際にGIGA端末などを利用するみなさんの意見を基に、よりよい活用方法を検討していきますので、ぜひ声をきかせてください。 川崎市子ども会議 カワサキ☆U18 https://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000144737.html

令和4年度 これまでに寄せられた主な声(学校に関すること)

受付年月	寄せられた主な声	市の考え
令和4年12月	給食の残食について、小学校と同様に中学校でも残食量調査を行い、食品ロスに努めてほしい	中学校でも給食の残食を毎日計測し、残食が多い場合は、原因(組合せや味付けなど)を考え、次回提供時に反映できるように取り組んでいます。
令和4年12月	先生の仕事が多く大変そうだから、部活動支援員や事務員、非常勤講師などを増やしてほしい	部活動指導員について、各校に複数配置できるよう順次増員していく計画です。
令和4年12月	中学校などでは、「原則土日どちらかは部活動を休みにする」となっているが、大会で、土日に大会が続いているので、一定の決まりを設けたほうがいい	本市では、「川崎市部活動に係る方針」を策定し、その中で「週当たり2日以上の休養日を設定し、平日は1日以上、土日も1日以上を休養日とする」と定めています。さらに「土日とも大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替え、事前に振替日を生徒・家庭に周知する」と定めて対応しています。